

Seed CSR Letter

「見える」を、「サポート」します。

CSRとは、企業の社会的責任のことです。シードは、良き企業市民として、環境・社会・地域との調和をはかり、その発展に貢献することを企業の理念として掲げております。

CSRレポート シードが行った活動のご報告！
Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト
公式HPにて特設サイトをオープン！
BLUE SEED PROJECT通信



Pick UP! CSR REPORT

CSR 活動

その他のイベント

Other Event

- 7/6 こころのバリアフリー@文京区
- 8/22 JTB工場見学@鴻巣
- 10/1 アイメイト贈呈式
- 10/27 アイメイト・デー、ドナーファミリーの集い



11 November

BEYOND FES 日本橋

パラスポーツを通じて、みんなが個性を發揮できる未来を目指すTOKYO発のチームとして結成された“TEAM BEYOND”が主催するイベントに、視覚障がい啓発活動の一環としてシードも参加しました!

会場は実際のパラスポーツを体験できるブース、パラスポーツ関連の取り組みを紹介するブース、そしてメインステージではパラスポーツ・パラアスリートの魅力を伝える対談形式の特別ステージが用意されており、シードはゴールボール選手の山口凌河さんと、2020年パラリンピック応援ソングを歌っているシンガーソングライターの栗山龍太さん (withアンジー)と一緒に対談形式の特別ステージに立たせていただきました!



栗山龍太さんwithアンジー



山口凌河さん

トークショーが始まった時、会場内でのゴールボールの認知度を聞いた時は知らない人が多かったのですが...

トークショーが終わるころには「パラリンピックでゴールボールを見たい人〜!」という質問にたくさんの拍手が会場内に響き渡りました。

TALK SHOW



ぜひとも生で見て・聞いていただきたいトークショーでしたがせっかくですので、その様子を一部ご紹介しちゃいます・・・!



“見える”とはどういう感覚?

私たちシードが商品や寄付を通してサポートしている、様々な“見える”ですが・・・お二人にとっての“見える”とはどういう感覚なのか教えてくださいませんか?

抱くイメージは昭和の感覚のまま・・・

私が全盲になったのは、まだ昭和だった小学生の頃です。その時に緑内障を発症し眼球を摘出したため、抱くイメージは昭和の感覚のままです...

目は見えませんが、目の前が暗いと感じたことはありません。触った感覚や材質で勝手に物に色を付けて過ごしています。そのため、今では何か物にぶつかった時などに自分が“見えていない”ということに自覚するくらいで・・・そもそも“見えない”という感覚はあまりありません。

どんなことも当たり前だと思わず、一つできる度に喜んで感動できるように!

私は15年間見える世界を経験していたため、ある程度言葉を聞くと実際のイメージはできます。視覚からの情報が一切なくなったことで以前に比べ、当たり前のことができなくなりました・・・しかし、それを訓練によって習得することで“見えている時には気づけなかったコト・モノ”が“見える”ようになりました。また、どんなことも当たり前だと思わず、一つできる度に喜んで感動できるようにになりました。中学生時代の野球選手になる!という夢を追いかけていても、目の丸を背負った野球選手にはなれていなかったと思います。もしかしら、見えなくなったことで今、ゴールボール選手として世界を相手に活躍できているのもかもしれないです・・・。今となっては、この経験に感謝しています!!



パラスポーツへの思いを!

ありがとうございます! お二人の前向きなお話を聞いていると、元気をもらえました! それではパラスポーツへの思いを聞かせてください!

歌で選手たちを応援していきたい!

応援する側として、もっとパラスポーツに光が当たって欲しいです! そのため、私は歌で選手たちを応援していきたいです!!

結果を出すことで、応援してくださっている皆さんに恩返しをしたい!

来年開催する、パラスポーツ国際大会をきっかけにゴールボールをもっとみんなに知ってほしいです!!そして、結果を出すことで、応援してくださっている皆さんに恩返しをしたいです!

6 June

実験教室 ふくろうの森

シードの開発部が先生になって子どもたちに楽しい理科実験を教える学童の人気イベント!今回は、ふわふわスライムとプルプルスライムを作りました。スライムの原理を学んで、触って楽しい時間となりました!質問コーナーでは「ノーベル賞を取ったらシードに入れますか?」という嬉しい声も★これから子どもたちに楽しく理科を学んでもらえるように頑張ります!

8 August

湯島ちびっ子広場

「湯島ちびっ子広場」は今年で開催15周年になる湯島っ子御用達のイベントです!地域にまつわる「体験」を通じて、“地域を好きになってもらうこと”を目的としたイベントです。近隣地域の小学生以下の子どものいる世帯を中心に、毎年1000名以上が来場しています!シードは今年で3回目の参加です★今回は、お馴染み!「目隠しをしてビーズブレスレットづくり体験」を行い、視覚障がいについて理解を深めてもらうための体験を用意しました!

Pureな愛をありがとうプロジェクト

あなたの「見える」が誰かの「見える」に...

【プロジェクトについて】

視覚障がいは目からの情報が得られない為に、歩行に不自由をきたしますが、目の役割を担って視覚障がい者の歩行、ひいては社会参加を助けるのがアイメイト(盲導犬)です。「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」は、そんな“見える”を、2011年7月よりコンタクトレンズを通じてサポートしています。2018年よりさらなる見えるをサポートするため、アイメイト協会だけでなく、視覚障がい者の“見える”をサポートしている団体に寄付を拡げました。売上に応じた寄付を行うことで、私たちがコンタクトレンズを装着して“見える”状態になると同時に、視覚障がいの方の“見える”もサポートしてまいります。



【寄付先】公益財団法人 アイメイト協会

- 代表理事: 塩屋 陸男 ●所在地: 東京都練馬区関町北5丁目8番7号
- 事業内容: アイメイト(盲導犬)育成、視覚障がい者の歩行指導等を通じた視覚障がい者の自立支援

7 July

夕涼み会 ふくろうの森

ふくろうの森保育園にて夕涼み会が行われました。シードからはオリジナルブレスレットが作れるブースを出しました。夕涼み会らしく光る星のブレスレットを入れて、自分だけのオリジナルブレスレットを作るお手伝いをしました!色とりどりの浴衣や甚平とブレスレットがとってもお似合い!ブレスレットを嬉しそうにつけて歩いている子どもたちが印象的でした。

9 September

科学遊び研修会

シードでは“コンタクトレンズの開発設計に使用されるような科学知識を子どもたちへの成長へ役立てたい”という願いから、様々なイベントや保育園で理科実験教室を行ってきました。そのような中で「子どもたちのために自分たちも理科実験教室をやりたい」というお声をいただき熊谷市の保育園の先生方120名の前で出張実験教室を開催しました!!実験内容は、スライムとバスボム作りです。アンケートから保育園で実際にやってみたい。楽しかった。と多数回答がありました。今後も、より安全により楽しく化学と触れ合ってもらえるような実験を考えていきます!

「第7回 Tokyo Eye Festival」

「10.10」を横にするとの眉と目に見えることから、10月10日は「目の愛護デー」とされています。2019年度は10月13日に新宿西口広場イベントコーナーにて「Tokyo Eye Festival」が開催されました。目の病気による不自由さを実際に体験する場として、緑内障や網膜色素変性、加齢黄斑変性、網膜剥離などの視野障がいを体感することが出来ます!また、レクチャーコーナーでは専門家の話を直接聞く事も出来ます。シードは、コンタクトレンズつけはずしコーナーや瞳の3分クイズコーナーの展示をし、コンタクトレンズをより安全に使っていただくための啓発活動を行いました。Tokyo Eye Festivalを通じて、目の健康を考えてみましょう!

活動実績

「アイメイト協会への寄付金」		
2011年度 (7月1日~3月31日分)	3,330,090円	2016年度 11,257,017円
2012年度	5,356,943円	2017年度 12,000,000円
2013年度	6,692,989円	2018年度 12,000,000円
2014年度	7,117,878円	2019年度 12,000,000円
2015年度	9,295,066円	累計 79,049,983円

「2019年度の寄付金先」	
●ニッポン放送「第45回 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」への協力	1,100,000円
●「目の愛護デー」	1,100,000円
●「第7回 Tokyo Eye Festival」寄付金	1,000,000円
●緑内障啓発「ライトアップinグリーン運動」運営寄付金 日本緑内障学会	50,000円
その他	
2014年度~2019年度	累計 8,112,000円

公式HPをリニューアル!

<https://www.seed.co.jp/>

NEW



Renewal Point!
バックナンバーが読める!
 なんと! Seed CSR Letterが
Webでも読めるようになりました!

Renewal Point!
特設サイトオープンとモバイルへの最適化!

Pureな愛をありがとうプロジェクト BLUE SEED PROJECT



号外も読めます!



※画像はモバイル版です。



BLUE SEED PROJECT 通信 vol.2

昨今、社会的課題となっている廃プラスチック問題。シードもプラスチック製品を使用している企業としての責任から持続可能な社会を目指したプロジェクトを始めています。

CSR Letter vol.7にて裏表紙を飾ったBLUE SEED PROJECTはシードの新たな取り組みとして、皆様にご使用いただいたコンタクトレンズのプリスター回収を行うプロジェクトです。(※メーカー問わず)現在は皆様から多大なご協力をいただき予想を上回る回収ができています!

集めたプリスターはヴェオリア社へ販売し、プリスターは物流パレットへと生まれ変わります。強度が必要な物流パレットですが、純度の高いプラスチックでできたプリスターはまさにパレットに適した材料と言われています。プリスターから生まれた物流パレットは劣化しても再度物流パレットに生まれ変わり循環しつづける**※サーキュラーエコノミー**を採用しています。

また、プリスターの収益の一部を海の保全団体へ寄付することで海にも愛~Eye~を届けるプロジェクトとして今後も活動して参ります。



※サーキュラーエコノミーとは使用後の製品を廃棄するのではなく再資源化し、資源循環させる経済のこと。

フレコンがいっぱいになったらヴェオリア社へ送ります! フレコンはこんなに大きいんです!



プリスター見本



7月~9月で77kg回収できました。
 ※プリスター 1個あたり約1g

協力眼科・コンタクトレンズ販売店 **92店舗** 2019年12月現在
 協力企業 **6社**

株式会社 シード

〒113-8402 東京都文京区本郷2-40-2 <http://www.seed.co.jp/>
 株式会社シード 経営企画部 / TEL: 03-3813-1650 / Mail: info-ir@seed.co.jp